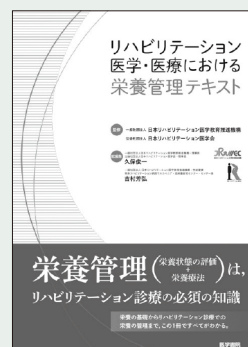


書評

リハビリテーション医学・医療における栄養管理テキスト

一般社団法人 日本リハビリテーション医学教育推進機構、
公益社団法人 日本リハビリテーション医学会 (監修)
久保俊一, 吉村芳弘 (総編集)
角田 亘, 百崎 良 (編)

B5判・248頁
定価：3,520円 (本体3,200円+税10%)
医学書院刊, 2022年



臨床現場での活用を意識した 躍動感溢れる書

〔評者〕山田 実 筑波大学人間系

「“栄養管理”に関する書籍は数多くあれど、ここまで体系的にリハビリテーション医学・医療に適した栄養管理書籍はない」、本書を拝読させていただいた印象です。どうしても断片的で執筆者目線になりやすい情報を、包括的に読者目線でまとめられています。栄養に関する基本的な情報整理に始まり、リハビリテーション医学・医療にかかわる“栄養管理”をセッティング別、障害別、それに疾患別というさまざまな角度から展開されます。これらは、どれもリハビリテーション医学・医療に携わる従事者にとって、欠かすことができない情報で、まさに、バイブル的存在となり得る一冊です。

読み物としての作り方が絶妙

で、臨牀的にも学術的にも重要な情報がうまく整理されています。“栄養管理”というキーワードを軸に、各執筆者の先生方が長年臨牀現場で培われた経験と学術的に裏付けされた情報を絶妙なバランスで調合し、これらを、統一された小見出し、シンプルな箇条書き構成、イラストの多用化、というフォーマットに落とし込むことで、初学者でもスッと理解しやすい状態へと仕上がっています。リハビリテーション医学・医療に携わる従事者はもちろん、教育関係者や学生など、さまざまな方に触れてほしい一冊です。

いわゆる解説書にはない、臨牀現場での活用を意識した躍動感溢れる内容です。臨牀の最前線

で活躍されている先生方が執筆されたことで、臨牀現場をイメージしやすく、実践に即した内容となっています。本書というルーペを介して、執筆者の先生方の臨牀現場を覗ける、そんな充実した構成です。そして、秀逸なのが最後の便覧。多職種が適切に連携するために必要な共通言語が整理され、この一冊がチーム医療の架け橋となります。臨牀現場での栄養管理の重要性を理解し、「自分たちも重要な役割を担っているんだ」、「今日から取り入れてみよう」、「ほかの職種のスタッフとも連携しよう」と、多くの従事者の意識・行動変容を促進する一冊です。